

アイデアバンク提案書（26-1）

提案の名称	Asakura まちなかスキマ活用プロジェクト
テーマ	<input type="checkbox"/> 観光・史跡 <input type="checkbox"/> 農畜産物 <input type="checkbox"/> 文化・スポーツ <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 子育て・福祉 <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> PR <input type="checkbox"/> 防災 <input checked="" type="checkbox"/> その他（市街地のまちづくり、まちなか再生）
エリア	<input type="checkbox"/> 観光地等 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等 <input checked="" type="checkbox"/> 駅周辺 <input type="checkbox"/> 直売所・公園 <input type="checkbox"/> 公的施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他（甘木駅、新庁舎を含む市街地エリア）
提案の対象・意図	対象（市内外の方） 意図（空地、空き店舗の利活用により、しあわせを感じるエリアの創造）
提案の背景	市街地のまちづくりには、空間（建物や公共空間）、活動（地域の使い方）、人（コミュニティ）が一体となって機能することが重要である。本提案は、「賑わい（人の多さ・回遊性）」と「しあわせ（暮らしやすさ・楽しさ）」をテーマとし、地域に関わる人たちが主体となり、より良い暮らしや環境を育てていくプロセスをつくりたい。
提案の概要	まちなかの空地、空き店舗を利活用した賑わいの創出
提案の具体的内容	市庁舎の移転、甘木駅周辺整備等により、朝倉のまちなかが大きく変わっていく時期を迎えている。市でも「朝倉のまちなかを面白くしたい」、「そのために何か考えたい！行動したい！」という思いを持つ人と先進的なまちづくり事例を聴講しながら、まちなかにある“スキマ”（空間、時間、分野等）を活用したまちづくりを推進している。 このような状況もあり、まちなかのスキマを活用したイベント等を実施することにより、市庁舎と甘木駅周辺を中心とした魅力あるまちづくりの実現の一助とし、エリアの賑わいの創出、コミュニティの形成等を図りながら、しあわせを感じる空間を提供し、持続可能なまちづくりにつなげる。
事業効果	市街地の空地、空き店舗等の利活用をイメージできる機会を提供できる。また、地域、参加者等と交流できることにより、地域に賑わいを感じ、しあわせを感じる空間を提供できる。
特記事項	